

令和7年2月20日

深谷市議会議長 角田 義徳 様

深谷市議会改革委員会
委員長 今井 慶一郎

議会改革に関する調査・検討について（答申）

令和6年6月21日付に諮問されました件について、当委員会において鋭意検討を行った結果、下記のとおり答申いたします。

記

【検討結果】

- 1 議員定数は、過去2度にわたり定数の削減を行い、市民の多様な意見を市政に反映するため相応の数が必要があることを鑑み、現状維持とされたい。
- 2 議員報酬は、平成7年以降見直しがないことから、特別職報酬等審議会を毎年度開催し、その適正額を検証すべきである。なお、適正額の検証にあたる際は、市職員の給与改定率を参考とすることを申し述べる。
- 3 厚生年金加入の是非、費用弁償及び政務活動費の使途基準見直しは、結論がでないことにより、議論不調とする。
- 4 常任委員会の生中継・録画配信は、議場で行う予算特別委員会及び決算特別委員会の配信を実施し、その効果を検証したうえで判断されたい。
- 5 議会報告会の開催は、各常任委員会が既に諸団体と意見交換会を実施していることから、行わないこととする。

以上